

## 独立行政法人農林水産消費安全技術センターにおける節電実行結果について

独立行政法人農林水産消費安全技術センターでは、夏期の電力需給対策として、ピーク期間時間帯（※1）における使用最大電力量を基準電力値（※2）に比して、15%以上抑制するとした節電実行計画を策定し、節電に取り組みました。結果は以下のとおりです。

※1：7月～9月（平日）の9～20時。

※2：原則、昨年の同期間・時間帯の1時間単位の最大使用電力の値。

※3：本部、横浜事務所、仙台センターは合同庁舎に入居しており、専用部のみでの最大電力使用量の把握はできないため、入居している合同庁舎全体での数値。

所在事務所・センター名	計画実行月	7月実績	8月実績	9月実績
本部（※3） （さいたま市）	基準電力値	3,133 kw	3,133 kw	3,133 kw
	使用最大電力量	2,484 kw	2,466 kw	2,485 kw
	節電率	▲20.7%	▲21.3%	▲20.7%
農薬検査部 （小平市）	基準電力値	202 kw	202 kw	202 kw
	使用最大電力量	142 kw	158 kw	125 kw
	節電率	▲29.7%	▲21.8%	▲38.1%
横浜事務所 （※3） （横浜市）	基準電力値	2,300 kw	2,300 kw	2,300 kw
	使用最大電力量	1,776 kw	1,792 kw	1,728 kw
	節電率	▲22.8%	▲22.1%	▲24.9%
仙台センター （※3） （仙台市）	基準電力値	456 kw	456 kw	456 kw
	使用最大電力量	328 kw	311 kw	336 kw
	節電率	▲28.0%	▲32.0%	▲26.0%